

30消安第55号
平成30年4月3日

動物検疫所長 殿

動物衛生課長

韓国の京畿道金浦（キンポ）市における口蹄疫の続発について（2例目）

昨日（4月2日）、韓国家畜衛生当局から、3月26日に豚の口蹄疫の発生が確認された農場の疫学関連農場において口蹄疫の抗原が検出された旨の連絡があった。現在、その血清型について検査中とのことであるが、豚飼養農場での続発が確認されたことから、同国での口蹄疫ウイルスの濃厚汚染が危惧され、地理的に近い我が国への本病の侵入リスクが極めて高い状況にあると考えられる。

本件に関しては、「韓国の京畿道金浦（キンポ）市における口蹄疫の発生について」（平成30年3月27日付け国際衛生対策室長発企画管理部長あて事務連絡）により、水際検疫に万全を期するよう通知しているところであるが、今般の続発を受け、C I Q関係官署及び空港・港湾関係者へ再度広く情報提供するとともに、海外での家畜との接触歴等に関する口頭質問の実施、靴底消毒の実施状況の点検等による、水際検疫のより一層の徹底について万全を期されたい。